

## 目標達成計画

事業所名：グループホームこもれび

作成日：平成 28年 11月 28日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期対応について。現在該当者はいない。対応指針は作成し、入居時に御家族へ説明している。今後対象者が出た時の具体的な対応方法が決まっていない事、職員に周知されていないことが課題。	①職員間で重度化、終末期についての具体策を話し合い、準備する。 ②協力機関(病院、訪問看護)と重度化への対応について打合せを始める。	①ミーティングの場で重度化対応指針について勉強を行う。看取りの意義と実践例について学ぶ。 ②病院、訪問看護との協力体制について相互の役割、できることできないこと等を確認する。	12か月
2	35	災害対策について。年2回の消防訓練を実施している。現在非常災害対策計画を作成している。備蓄品の準備については法人と相談しながら進めている。地域における災害時の役割について明確ではないことと、関係機関との連携について曖昧になっていることが課題と考える。	①入居者への対応だけでなく、地域における役割についても考え、準備する。 ②非常時の関係機関との連携について確認する。	①地域の中での役割について考える。備蓄品の準備の際、ホームが避難先となった場合のことも想定して準備を進める。 ②市内グループホーム、行政等と非常災害について話し合い、情報交換を行う。	12か月
3					
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。